

システム制御情報学会
サステイナブル・フレキシブル・オートメーション (SFA) 研究分科会

第12回研究例会「CAD/CAM/CAEとPLM」

共催：精密工学会総合生産システム専門委員会，日本材料学会生産科学部門委員会，
ものづくり IT 研究会

第12回研究例会では、「CAD/CAM/CAEとPLM」と題し、3件の講演を企画いたしました。
奮ってご参加いただきますよう、お願い致します。

システム制御情報学会 SFA 研究分科会
主査 杉村延広

◇ 日時：2012年1月30日(水) 13:30～18:45 (技術交流会を含む)

◇ 場所：大阪大学中之島センター 3F 講義室 301 (添付の地図をご参照ください)

530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53

Tel.: 06-6444-2100

<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.php>

◇ プログラム：

13:30～14:30 講演 1

「3次元 CAD 教育を通して見えるもの」 二井見 博文氏 (産業技術短期大学)

講演概要：「なぜ、どのように、何を教えるべきか？」を常に問いかけながら、3次元 CAD の教育を行っている。これまでの3次元 CAD 教育を通じて見えてきたものについて述べる。3次元 CAD は見るための道具であり、コミュニケーションの道具であり、未来の価値をデザインするための道具である。

14:45～15:45 講演 2

「最先端マルチフィジックス解析を活かしたものづくりへ向けて」

橋口 真宜氏 (計測エンジニアリングシステム株)

講演概要：オートメーションの内容はそれに携わる人的質に強く依存し、それらがサステイナブルなものづくりにつながるかどうかはその中に含まれる技術内容の本質的な部分を適切に継承しつつ常にフレキシブルに新しい方向へむけた進化発展が望まれる。本講演では、マルチフィジックス解析ソフトウェア COMSOL Multiphysics を、技術内容の可視化・継承・進化発展のプラットフォームに位置付け、その SFA への応用可能性を探ることにする。講演では本ソフトウェアによる解析の実演も交えながら話を進める。

16:00～17:00 講演 3

「PLM ソリューションビジネスと現状」

八木 淳一氏 (デジタルプロセス株式会社)

講演概要：PLM (Product Life cycle Management=製品ライフサイクル管理) とは、企業における製品の設計・開発・保守・廃棄・リサイクルなど、製品のライフサイクル全体を通して製品関連情報を IT で一元管理することによって、企業収益を最大化するために採用されるソリューション技術である。本講演は、開発から生産準備に必要なシステム構築と開発プロセスへの応用の実態を、我が国の代表的自動車メーカーの製品開発の主要な業務の流れに沿って、PLM ソリューションサービスの具体的事例をご紹介します。

17:15～18:45 技術交流会

◇ 参加資格：サステイナブル・フレキシブル・オートメーション (SFA) 研究分科会会員および共催委員会などの会員。

参加希望の方は、1月23日までに、メール (sfa-staff@ml.osakafu-u.ac.jp) にて、

① ご所属、②お名前、③E-メールアドレス、④研究例会の出欠、⑤技術交流会の出欠を、ご連絡いただくようお願いいたします。

※参加ご希望の方は必ず事前に入会の手続きをお済ませ下さい。

◇ 問い合わせ先：〒599-8531 堺市中区学園町 1-1

大阪府立大学大学院 工学研究科 機械工学専攻 機械生産工学研究室内

SFA 研究分科会事務局行

E-mail : sfa-staff@ml.osakafu-u.ac.jp TEL : 072-254-9207 FAX : 072-254-9904

ホームページ : <http://www.eng.osakafu-u.ac.jp/SFA/>

アクセスマップ

Access Map



※大阪大学中之島センターの正面玄関は中之島通に面しております。
10階建ての最上階がガラス張りで薄緑色に見える建物が大阪大学中之島センターです。
(写真参照)